

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（アンジュールともの家）

| No. | タイトル | 評価項目 | 自己評価 | 記述 | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価 | 記述 |
|--------------------------|------------------|---|---|---|----------------|---|--|
| I. 理念・安心と安全に基づく運営 | | | | | | | |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 法人の理念をしっかりと理解し、日々の暮らしの中での実践の基となっている。 | | | |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 町内会に加入しているが、コロナ禍においてその機会が減少している。定期的に近所の理髪店を利用している。 | | | |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない | コロナ禍で、書面開催の1年だったが、市からの返信をサービスの向上に活かしている。 | | | |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 報告の場であった運営推進会議が開催できず、書面を送るのみとなっている。 | | | |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 定期的に研修を行い、ケアの向上に努めている。言葉がきつくなる場合は、その都度意識してもらうよう配慮している。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 身体拘束と虐待防止の研修は、参加できなかった職員の方にも資料を回覧する等、情報共有を図ってください。 |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 年間の研修スケジュールにあり、学ぶ機会を持っている。また職員同士で情報を共有し、虐待防止に繋げ、虐待防止に努めている。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 同上 |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 現在の入居者に該当者はないが、今後のために学ぶ機会を設けたいと思う。 | | | |

| | | | | | | | |
|----|--------------------|---|---|---|--|---|-----------------------------------|
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 契約時には、きちんと説明し、不明点・疑問点等ないか尋ねているが基本的には本部が行っている。 | | | |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 意見や要望等があった場合は、理事長・管理者へ報告し、よりよいケアに繋げるようにしている。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 日頃からしっかりとコミュニケーションをとるようにしている。 | | | |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 給与・労働時間等、向上し職員のやる気向上に繋がっている。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | コロナ禍のため、以前のように実施できていないが、管理者においては、会議の中で研修を行った。 | | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 問題点を検証・改善し、適切な対応に努めてください。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | コロナ禍のため、実施できていない。 | | | |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | 同じ時間を共に過ごす者同士の関係を築いている。 | | | |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | <input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない | コロナ禍で思うような支援はできなかったが、電話で話したり、会いに来てもらった。 | | | |

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

| | | | | | | | |
|----|----------------------|--|--|--|--|--|-----------------------------------|
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | それぞれの希望や思いを知ろうと努力している。できる限りご本人の意向に添えるようにしている。 | | | |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人やご家族の希望や要望を伺い、ケアマネが作成している。また、日頃から職員間でも意見交換をしている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 個人記録や業務日誌・連絡ノートを活用し職員間で共有し、実践や介護計画の見直しに活かしている。また申し送りも常時している。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人の思いやご家族の希望を基に、日々の申し送りで話し合い、必要な支援は何か検討している。 | | | |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍で外出の機会は減少したが、地域とも関わり視野を広げるように心がけて支援している。 | | | |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人及びご家族が希望し納得したかかりつけ医と信頼関係を築けている。適宜診療を受けている。 | | | |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナで面会は不可能だったが早期退院ができるよう、病院の地域連携室と相談するようにしている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明し | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入居契約時や必要時に説明している。本人、家族、医療機関、職員と話し合いを行っている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |

| | | | | | | | |
|---------------------------------|--------------------|---|---|--|--|---|-----------------------------------|
| | | ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | C. あまりできていない D. ほとんどできていない | | | C. あまりできていない D. ほとんどできていない | |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない | 急変の対応等学んでいるが、コロナ禍で研修が行えていない。またそれぞれ能力差があるため、これから実践力を身につけたい。 | | | |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない | 訓練は行っているが、食料や飲料水の準備等ができていない。また、地域との協力体制もできていない。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない | 問題点を検証・改善し、適切な対応に努めてください。 |
| Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | | | |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 法人理念にある尊厳ある暮らしを目指し、実践している。 | | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 職員の都合で進めてしまっている時もあるが、基本的にはご本人のペースに合わせて支援している。 | | | |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍で一緒に行ってはいないが、久しぶりにケーキ作りを一緒に行った。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない | 問題点を検証・改善し、適切な対応に努めてください。 |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 食事摂取量及び水分摂取量を記録し、全職員で意識して取り組んでいる。 | | | |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご自分でできる方は言葉かけをし、介護が必要な方は、ブラッシングや口腔シート等使用し支援している。 | | A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |

| | | | | | | | |
|----|----------------|---|--|---|--|--|-----------------------------------|
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | トイレ案内表に記録し、排泄パターンの把握に努め、その人に合わせた排泄介護を実践している。水分摂取や腹部マッサージを行い、便秘予防に努めている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | お湯の温度や時間など、その方に合わせ、気持ちよく入浴してもらえるよう努めている。 | | | |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりに合わせて、自室やリビングのソファで休息できるよう配慮している。 | | | |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 副作用までは理解していないが、飲み忘れや誤薬がないよう二重チェックを行っている。また、症状について観察を行い、職員間で共有している。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 洗濯物たたみ等、役割を発揮してもらえるように支援している。また、職員も一緒に行うことで喜びを共有したり、感謝の気持ちを伝えている。 | | | |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍で外出する機会を持つことは難しかったが、外気浴やドライブ、散歩に出かけ気分転換を図っている。 | | | |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | お金を持ちたいという希望はないが、希望者がいれば家族とも相談し検討したい。 | | | |

| | | | | | | | |
|--|---------------|--|--|--|--|--|-----------------------------------|
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご家族から電話があった時やご本人から希望があれば、直接話してもらっている。 | | | |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 廊下には手すりを設置し、安全に移動できるようにしている。また共有スペースにはソファを設置しており、冬は暖炉を焚いて室温にも配慮している。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目) | | | | | | | |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | フェイスシートやアセスメントシートを参考にしながら、日々の生活の中でも、出来るだけご本人の意見を尊重している。 | | | |
| 41 | | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | フェイスシートやアセスメントシートを基に、ご本人及びご家族からも情報を聴き取り、支援を行っている。 | | | |
| 42 | | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 日頃から健康観察を行うとともに、必要であれば医療機関とも連携をとっている。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人の希望や体調に合わせて、生活を送っている。 | | | |
| 44 | | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 入居時に馴染みの物や使い慣れた物を持参していただき、出来るだけ環境の変化にも配慮している。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |

| | | | | | | | |
|----|-----------|---|---|--|--|---|-----------------------------------|
| 45 | | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | コロナ禍で外出の機会は減っているが、自ら散歩に出かけたり、外気浴を行い、気分転換を図っている。 | | | |
| 46 | | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 職員は、ご本人が出来ることや出来ないことを見極め、分からない時には、さりげなく言葉をかけ支援している。 | | | |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない | ご本人が生きがいを持って生活できるよう役割を持ち、会話や活動の機会を増やしていかねばならない。 | | A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない | 問題点を検証・改善し、適切な対応に努めてください。 |
| 48 | | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる | A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ④ほとんどできていない | コロナ禍で、ほとんど交流は出来ていない。 | | | |
| 49 | 総合 | 本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる | A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 一人ひとりが、体調面も含め落ち着いて生活されており、少しでも安心して快適に生活が送れるよう支援している。 | | A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない | 事業所自己評価【記述】記載のとおり、今後も適切に実施してください。 |

(参考様式4)

事業所名 アンジュールともの家

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------------------|---|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 36. 46. 47 | 本人にとって楽しみや喜び、いきいきした活動場面が少ないように感じる。生活状況や職員体制など、様々な理由が課題として考えられるが、少しでもいい方向に向けて解決していきたい。 | ともに生活する上で、1人ひとりの笑顔が増える。 | 本人にとって楽しみや喜び、出来ることを理解し、チームで実践する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 5. 6 | 身体拘束及び虐待についての研修により、職員から言葉遣いや対応について、反省する意見が聞かれるとともに、職員自身の振り返りにも繋がっている。 | 身体拘束や高齢者虐待に対する理解を深めるとともに、利用者の行動の問題点を自分たちのケアを振り返る機会ととらえ、よりよいケアの実践に取り組む。 | 年2回の研修で知識を深めるとともに、職員会議などを活用し、日頃からケア方法で困っていることなど、意見交換を行う。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。